

あかるいまち21

No.1240 2019年6月10日組員活動推進課 082-532-1264

	6月累計	2019年度
組員ふやし	26人	250人
出資金ふやし	191万円	1770万円
純増	90万円	▲113万円

病院ボランティア・職員で周辺清掃を行いました

5月15日（水）に周辺の植え込みと患者用駐車場、病院前の緑地帯を清掃しました。合同での清掃は今回が初めてとなりました。普段は外来と入院で持ち場や時間帯も異なるボランティアの方々が10名集まってくださいました。職員は4名と人数は少なかったものの、診療部から楠本医師が参加くださいました。当日より先立って数名のボランティアさんが植え込みの雑草を除去して下さっていたので、残りの雑草と枯れた花や落ち葉を除去しました。「自宅の庭より掃除に力が入るね」など談笑しながら、お昼の1時間があっという間に過ぎました。結果、45ℓのゴミ袋4つ分を回収しました。



周辺をきれいにすることで外観からも良い印象を持ってもらいたいというみなさんの思いが感じられた企画でした。 文責：病院事務次長 村田

「核兵器禁止条約の締結に向けて」

～社保連絡会ミニ講座で川后和幸氏（ヒロシマ革新懇事務局長）が講演

5月24日（金）に開かれた社保平和委員会の公開ミニ講座には20名が参加しました。2017年7月に国連で採択された「核兵器禁止条約」とはどんな条約なのか。核兵器は「必要悪」ではなく「絶対悪」であること。「核兵器禁止条約」は、核兵器廃絶に向かう貴重な第一歩であることなどがわかりやすく語られました。

また、日本政府がこの条約に背を向けている現状、それに追隨する広島市政なども解説されました。

参加者からは「短時間で、たいへん要領よく必要な視点を提示いただきスッキリしました。忘れていたこと、知ったことたくさんありました。行動にいかしていきます」との感想がありました



今年も健康チェック 戸坂福祉センターまつりにて

6月2日（日）、東区の戸坂福祉センターで恒例のお祭りが開催されました！地域団体や普段福祉センターを利用している団体が出店や舞台など行い、賑やかな雰囲気になっていました。

保健生協の東区北支部は、毎年健康チェックとして参加をしています。今年は、組員3名と組活課職員と看護師の応援もあり、計5名で測定を行いました。測定に来られた方は68名。測定を行う中で、「体年齢がとても若くでたよ！」「去年、滑舌測定したら悪い結果だったから測りたくないな～(笑)」「足指力がすごいねえ！まだまだ丈夫！」など、健康チェックを通じて、様々な世代の方との交流もできました。



毎年来てくださる方もあり、地域に根付いた活動だなと実感できました😊